

1/25 職員における新型コロナウイルス感染症発生のご報告（第1報）

1月19日（水）、当院の研修医1名が新型コロナウイルスに感染していることが判明した為、翌20日から23日までの間、関係者94名についてスクリーニング検査を実施したところ、新たに5名（医師2名、研修医1名、看護師1名、患者1名）の感染が確認されました。

複数の感染者発生に伴い、当分の間、当該病棟の新規の入院を中止することとしました。

今回の当院のクラスター発生では、多くの患者さま、ご家族の皆さま、近隣医療機関の皆さま、地区医師会、練馬区保健所、区行政の皆さまには大変なご迷惑とご心配をおかけいたしました。心よりお詫び申し上げます。

なお、今後も入院患者、病院中央部門の職員、チーム医療担当職員、研修医などに、定期的なPCR検査を行い、新型コロナウイルス感染者の早期発見、早期隔離に全力を挙げてまいります。本件につきましては、随時、病院ホームページや院内掲示板でご報告して参ります。

順天堂大学医学部附属練馬病院

院長 児島 邦明